

みちしるべ

2010
第5号

有明海沿岸道路 — — — — — みんなで創る夢の道

平成22年10月

お問合せ：佐賀県有明海沿岸道路整備事務所

小城市芦刈町三王崎346番地2 TEL 0952-66-0912 <http://www.pref.saga.lg.jp/web/kk-douroseibi.html>

現場見学を通して学ぶ

有明海沿岸道路は、福岡県大牟田市と佐賀県鹿島市を結ぶ4車線の自動車専用道路です。延長は全体で約五十五キロメートルに及び、このうち佐賀県内には約二十八キロメートルにわたって建設されます。この道路は、佐賀県が掲げる「道づくり」の重点方針の一つである「幹線道路ネットワークの整備」を担う重要な道路であり、周辺の道路と一体となって、県内外へ快適に早く移動できる道路として大きな役割を果たします。

このため、県内の大きな土木工事の一つとして注目されており、数多くの方々に見学現場にお越し頂いています。佐賀県内の建設技術職員や高校生（土木・農業土木関係）をはじめ、九州内の大学生や地盤に関連する研究会の方々、更には全国における自治体の建設技術関係者など、県内外から多数参加を頂きました。



これまでの現場見学者数
768名(H22.9.30現在)



現場担当者からの説明を熱心に聞く高校生たち

現場見学者の中でも、高校生や大学生たちは事業の概要、工事内容の説明を受けた後、配付資料を片手に熱心に現場を見学していました。現場担当者の案内により、普段見ることのない橋内部の構造、舗装をする前の橋の状況、見たこともない大きな資材や建設機械など、驚きながらも興味をそそられた様子でした。

現場へ足を運び、現場作業から実際の現場の雰囲気を感じてもらうことで、道路整備の目的、役割や必要性、建設技術に関する知識の向上に役立てて頂ければ幸いです。



佐賀福富道路の一部開通に向けて

佐賀福富道路の嘉瀬南IC（仮称）から久保田IC（仮称）の約一・七キロメートル区間では平成二十三年春開通に向けて着々と工事を進めています。

この道路と交差する水路や道路のトンネルの役割をもつボックスカルバートの工事は既に完成しており、嘉瀬川に架かる橋梁や盛土工事もほぼ完成している状況です。

今後は、防護柵や標識等の安全施設と舗装工事を進めていく予定です。有明海沿岸道路の福岡県の区間は、既に一部が開通しています。

佐賀県においても工事の進捗状況に応じて随時開通していく計画です。今回の佐賀福富道路の一部開通は、佐賀県における有明海沿岸道路開通第一号となります。

今後も整備を進めていく中で、皆様にはご迷惑をお掛けすることおそれますが、ご協力をお願いいたします。



有明海沿岸道路の進捗状況を紹介します

工事と用地買収を進めています。

- ・久保田IC(仮称)～芦刈IC(仮称)間で構造物(橋梁、ボックスカルバート)の工事を行っています。
- ・芦刈IC(仮称)～住ノ江IC(仮称)間で用地買収を行っています。

道路の設計を進めています。

国土交通省において、一部区間の路線測量と地質調査に着手しています。また、道路設計・水文調査を実施しています。



環境影響評価を進めています。

- ・現地での環境調査結果を基に、事業による環境への影響の程度を予測しています。
- ・ルートの検討に伴い、関係機関との協議を行っています。

嘉瀬南IC(仮称)～久保田IC(仮称)における主な工事の紹介



嘉瀬川に架かる橋梁
橋長 280m,最大支間長 121m



交差する道路・水路部における
ボックスカルバート



一般(盛土)区間の盛土工事
盛土高 約6m